

野生鳥獣被害対策担当

農政課所属
地域おこし協力隊
知念 侑希

令和5年4月

令和4年度の活動の概要

野生鳥獣被害対策

- 有害捕獲の現場作業
- 研修会・勉強会での講演
- 早池峰山でのシカ柵設置作業への参加
- 地域での狩猟免許取得希望者への支援
- 情報発信

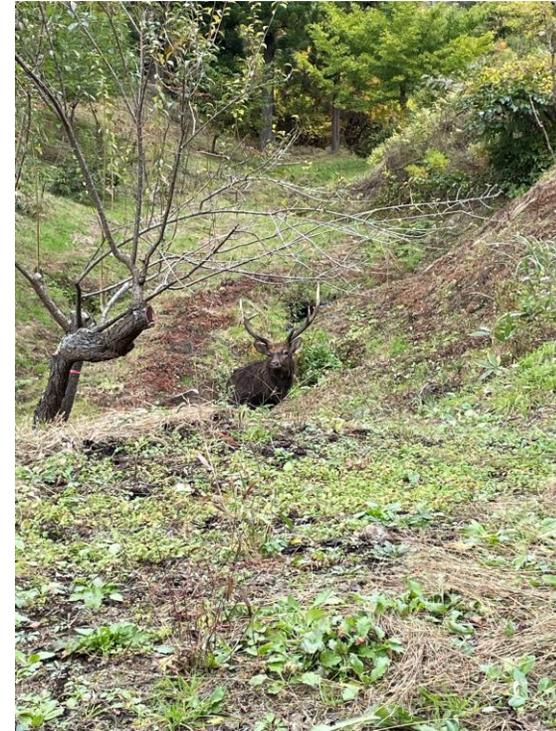
狩猟

- 狩猟
- 狩猟体験記の出版
- 新規免許取得者の狩猟活動のサポート
- 狩猟文化の取材

→有害鳥獣被害対策と狩猟の両軸で活動

有害捕獲と狩猟ではルールや考え方が大きく異なっていることから、それぞれのアプローチ方法で活動を行った。

有害捕獲の現場作業に従事



引き続き現場での捕獲作業に従事。更に、それぞれの地域に合った対策の手法を確立するため、岩手大学地域課題解決プログラムとも連携し、盛岡市内の2地域に対策アンケートを配布した。今年度は岩大のアンケート調査結果を元に活動の方針を地域と共有する機会を設ける予定。

研修会・勉強会での講演



農林畜産業を守る盛岡市議会議員懇談会での勉強会講演（R4/6月）令和4年度「農地の日」研修講師（R4/7月）岩手県農業公社職員全体研修会（R5/1月）にて講師として登壇。
面白く伝わりやすい話し方や、発表の方法を模索中。

早池峰山でのシカ柵設置作業への参加（R4/7月）



早池峰地域保全対策事業推進協議会のシカ対策部会でのシカ柵設置作業や勉強会へ参加。農政サイドからの考え方だけでなく、環境サイドからの対策の考え方を学んだ。

大ヶ生での狩猟免許取得希望者への支援



地域のわな免許取得希望者に向け、各種手続きや勉強会などで取得をサポート。
5名が受験し、4名が新規狩猟者へ。地域ぐるみの対策に向けて進展した。
今後は捕獲が行いやすい体制の構築を地域、農政課、実施隊と協力しながら進めていく予定。

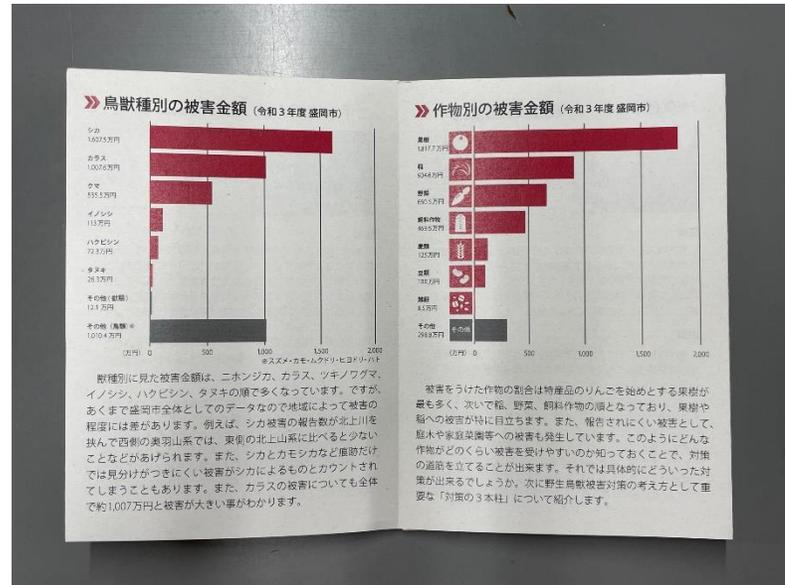
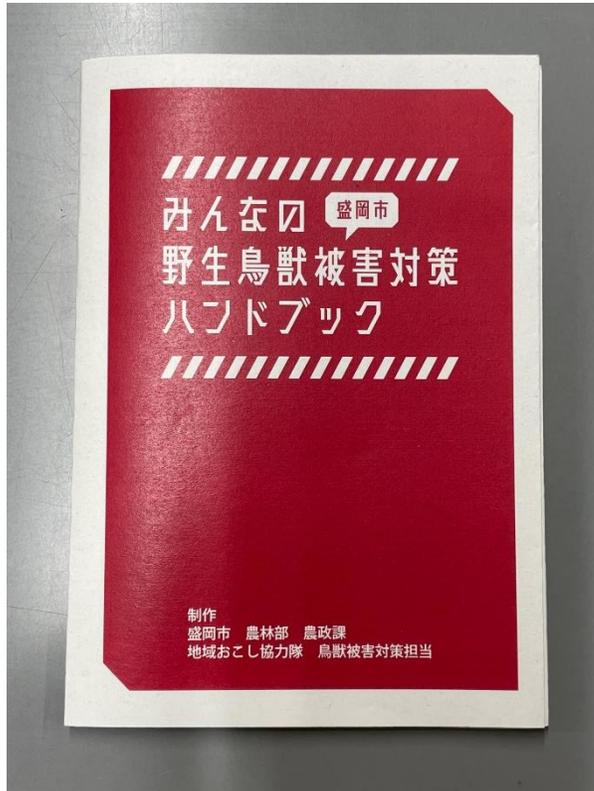
鳥獣管理士試験に合格



野生鳥獣の正しい保護管理や対策の手法の知識を認定する鳥獣管理士資格試験に合格。

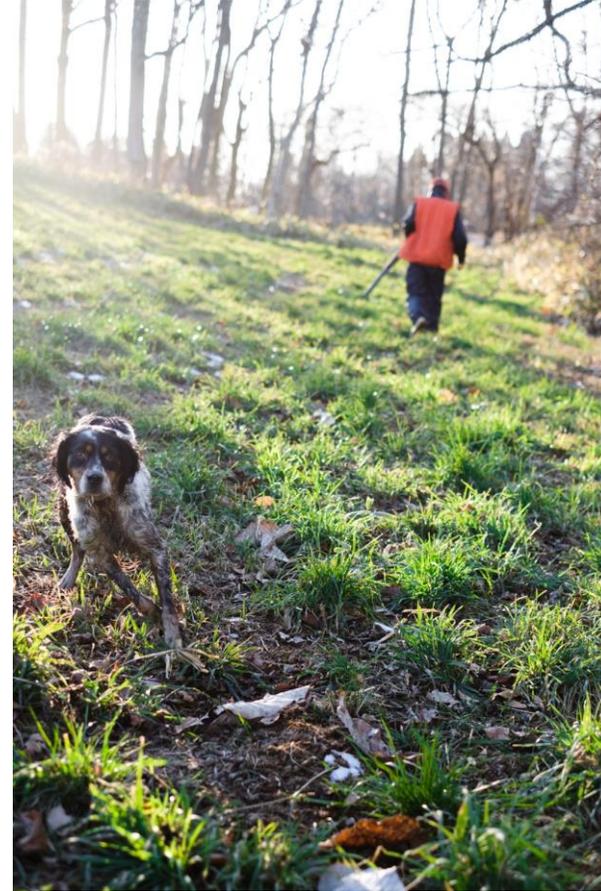
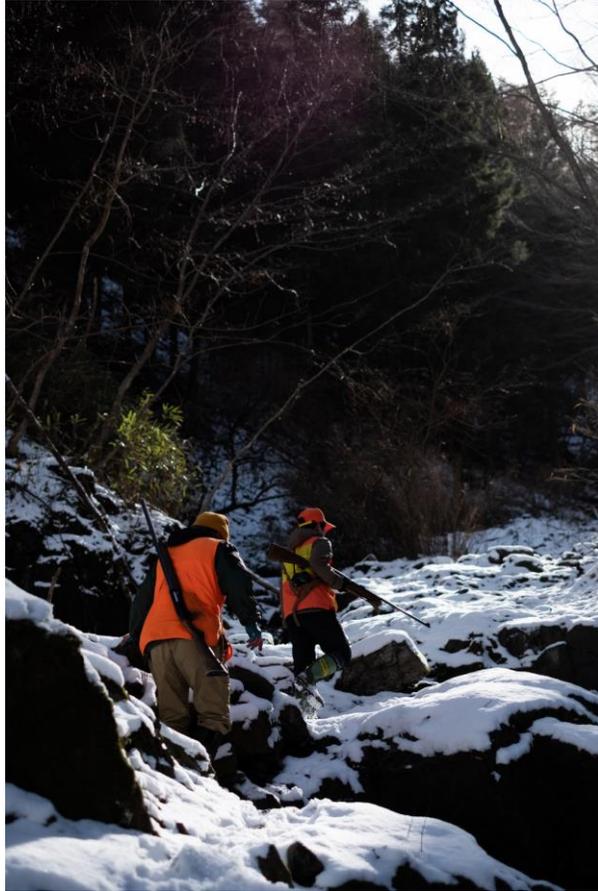
県内での同資格保持者はR5/1月時点で5名。今後も対策の正しい知識と技術を習得し、資格級のステップアップを目指す。

各種情報発信



野生鳥獣被害対策の興味の間口を広げ、1人でも多くの方に関心を持ってもらう事を目的とし、被害の現状と対策のポイント、被害をもたらす主な獣種を簡単にまとめた冊子を制作。

狩猟



盛岡市周辺や、岩泉などで狩猟。猟犬との山歩きや鳥撃ちを教わる。

狩猟体験記の出版



「盛岡という星で編集部インターンシッププログラム」に参加。
講師の指導のもと、自らの狩猟体験を綴った冊子『狩人に憧れて』（ZINE）を制作。A5サイズ20ページ。
現在、カワトクCube2のB1フロアにあるCygアートギャラリー等で販売中。

新規免許取得者の狩猟活動の協力



地域でわな免許を取得した方々に対し、罾かけ作業や止め刺しで協力。
地域の方が捕獲の中心となり、狩猟者・非狩猟者それぞれに関われる範囲での協力を呼びかけて頂いたことで、解体場所・埋設場所の確保や個体の回収の労力が分散された。

狩猟文化（マタギ）の調査・取材



東北各地にかつて存在していた狩猟を生業とするマタギについての調査を行い、狩猟者としてのあるべき姿や自然環境とのかかわり方を模索中。

今後の活動

今後の活動予定

- 有害鳥獣被害対策に従事
- 地域ぐるみの対策に繋げるためのお手伝い（勉強会等）
- 今年度の狩猟へ向けての準備（射撃練習・山の下見など）
- 狩猟や里山の魅力の情報発信

活動の中で蓄積してきたことを編集・発信し、
狩猟者としても次のレベルを目指す。

ご清聴ありがとうございました